

大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE)
事後評価結果通知

課題番号	STSC30005
研究開発課題名:	ピンスポット目覚まし時計の事業化検証のためのオーディオスポット技術の開発
研究代表者(所属・役職・氏名)	立命館大学 情報理工学部 教授 西浦 敬信

1. ビジネスモデル仮説検証の目的

本プロジェクトでは、目覚まし時計の報知音の拡散防止を目的とし、オーディオスポットを搭載したピンスポット目覚まし時計をMVPとして開発し、ユーザの快眠と周囲への思いやりを両立可能なビジネスモデルを構築し、顧客候補の評価を受ける。

2. ビジネスモデル仮説検証の概要

ピンスポット目覚まし時計の普及を目指して、ユーザらの音に対する価値を変えることを目標とする。従来は、音量や音質のみが音の価値として認知されてきたが、今後は聞こえる範囲にも価値を持たせることで、「騒音」問題の解決の糸口となる。オーディオスポットを搭載したピンスポット目覚まし時計をMVPとして開発した上で、「日本の子育て世帯(約 500 万世帯)」、多様な生活スタイルの人々が同じ屋根の下で過ごす「壁の薄いビジネスホテル(約 100 万室)」や「病院(約 160 万病床)」等を顧客候補としてヒアリングを展開し、事業化の可能性を追求した。

3. 総合所見

オーディオスポット技術をベースとして、ピンスポット目覚まし時計から他分野への事業拡大の可能性を示すビジネスプランを作り出したことは評価できる。複数市場へ展開の可能もありますが、事業化に向けて、早い段階でのキラーアプリケーションの創出を期待する。

以上